

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

CT perfusion における虚血性心疾患に対する Simulated enhancement ratio of myocardium to aorta (SER)の有用性について

【研究機関名】 愛媛大学医学部附属病院放射線科

【研究責任者】 河内 孝範（愛媛大学医学部附属病院放射線科 医員）

【研究の目的】

過去に受診された虚血性心疾患の患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、心臓CT画像及び冠動脈造影画像を後ろ向きに解析することで、Simulated enhancement ratio of myocardium to aorta (SER) といった心筋血流を半定量的に評価するパラメータの有用性を検討します。この研究は、臨床診療の場で一般的に撮影されているCT画像から得られるパラメータに加え、被曝を減らした撮像方法でもよりの確に診断できるような指標を探索することを目的としたものであり、従来用いられているパラメータと同等の診断能が得られれば、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2010年5月1日から2015年3月31日までの期間において虚血性疾患が疑われ負荷心臓CTと冠動脈カテーテル検査の両方を施行された患者さん。

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ（胸部単純X線写真、CT、MRI、US、CAGなど）、治療状況など。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化したしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院放射線科 河内 孝範

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院放射線科 河内 孝範

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5371